

ほどがや地区センターだより 8月号

発行：ほどがや地区センター 横浜市保土ヶ谷区天王町1-21 TEL：045-333-0064



8月の休館日 8月17日(月)

ほどがや地区センター

検索



夏休みこども企画

 8月2日(日)
卓球教室 初心者コース 10:30-12:30
レベルアップコース 13:30-15:30



※満員御礼！応募者多数により応募を締め切りました。

 8月23日(日)
子ども体験「茶道」 11:30～13:30
日本の伝統を学ぶ



【対象】年長～小学生・保護者 先着20人

【参加費】親子参加300円、こどものみ100円

【申込み】8/15(土)9:30より電話受付

 8月23日(日)
こどもシアター「観劇」 10:30～11:30

劇団ホシ灯りによるオムニバス芝居と歌

【対象】未就学児～小学生・保護者 先着30人

【参加費】無料

【申込み】8/15(土)10:30より電話受付



新刊図書

ブラック・ショーマンと名も
なき町の殺人/ 東野 圭吾

故郷で父が殺害された。仕事と結婚準備を抱えたまま生家に戻った真世は、何年間も音信不通だった叔父・武史と再会する。元マジシャンの武史は警察を頼らず、自らの手で犯人を見つけるという。

夏帆
/ 村上 春樹

「正直いって、君みたいな醜い相手は初めてだよ」
26歳の絵本作家、夏帆は初対面の男にいきなりこう告げられた。
とびきり美しくも賢くもなく、ただ少しばかり好奇心の強い彼女は、怒りよりもショックよりも、ただ純粋に驚いた。

検事の本懐
/ 柚月 裕子

ガレージや車が燃やされるなど17件続いた放火事件。陰悪ムードが漂う捜査本部は、16件目の現場から走り去った人物に似た男を強引に別件逮捕する。取調を担当することになった新人検事の佐方貞人は「まだ事件は解決していない」と唯一被害者が出た13件目の放火の手口に不審を抱く

となりの小さいおじさん
/ 瀬知 洋司

見えないけれど、となりにいて、気づいてくれる日を待っている！
宇宙と世の中の仕組みを教えてくれる手のひらサイズの「小さいおじさん」と著者の40年以上にわたる都市伝説でも、ファンタジーでもない、誰にも書けない唯一無二のすべてがリアルな実話

俺が偶然ちいさいおっさんになる確率/ 芥川 なお

正義感の強い30代の刑事である葉月稜児は、SNSやニュースで流れてくる目も当てられない事件、人と人との関係性が希薄で殺伐とした今の世の中に嫌気がさしていた。そんなある日、同僚と飲んだあとの帰宅途中の駅で、一方的にやられている人を助けるべく、喧嘩の仲裁に入る。